

科目名	内部障害基礎論	担当教員	森野 陽 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	---------	------	--------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻 作業療法学専攻	専門基礎科目	必修	2年次	前期	2単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR23D	②					

科目概要	心・肺・腎といったリハビリテーションでかかわることが多い内科疾患全般について、原因、病態を学び、その発生機序および過程を学習する。またそれぞれの疾患における、診断基準、理学的検査、生理検査、臨床症状について学ぶ。さらに内科疾患による障害像を理解し、各疾患の治療ならびにその中におけるリハビリテーションの基礎的理解を深める。
学習目標	リハビリテーションに関連する呼吸器疾患、循環器疾患、血液疾患、消化器疾患、アレルギー疾患、自己免疫疾患、代謝疾患、腎疾患、内分泌疾患に関する病態ならびに症状を理解し、説明できる。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	総論 呼吸器疾患(1)	オリエンテーション、内部障害の概要、呼吸器感染症の病態と症状	内部障害の概要、呼吸器感染症の病態と症状を理解できる。	
2	呼吸器疾患(2)	呼吸不全、COPDの病態、症状	呼吸不全、COPDの病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。	
3	呼吸器疾患(3)	喘息、間質性肺炎、気胸、肺結核後遺症の病態と症状	喘息、間質性肺炎、気胸、肺結核後遺症の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。	
4	呼吸器疾患(4)	誤嚥性肺炎、医療介護関連肺炎、その他の呼吸器疾患の病態と症状	誤嚥性肺炎、医療介護関連肺炎、その他の呼吸器疾患の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。	
5	循環器疾患(1)	心不全、虚血性心疾患の病態と症状	心不全、虚血性心疾患の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。	
6	循環器疾患(2)	弁疾患、不整脈の病態と症状	弁疾患、不整脈の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。	
7	循環器疾患(3)	大血管疾患、末梢性動脈疾患、深部静脈血栓症の病態と症状	大血管疾患、末梢性動脈疾患、深部静脈血栓症の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。	
8	循環器疾患(4)	先天性心疾患の病態と症状、呼吸困難、浮腫	先天性心疾患の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。呼吸困難、浮腫のメカニズムを理解できる	
9	まとめ(1)	呼吸器疾患、循環器疾患に関するまとめ	呼吸器疾患、循環器疾患について試験を通じて理解を深める	
10	血液疾患	血液疾患の病態と症状	貧血、多血症、血友病、白血病などの病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。	

11	消化器疾患	肝炎、消化管疾患の病態と症状	肝炎、消化管疾患の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。
12	アレルギー疾患、自己免疫疾患	アレルギー性疾患、自己免疫疾患の病態と症状	アレルギー性疾患、リウマチ、全身性エリテマトーデスなどの病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。
13	代謝疾患 腎疾患	糖尿病の病態と症状 ネフローゼ症候群、腎不全の病態と症状	糖尿病の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。 ネフローゼ症候群、腎不全の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。
14	内分泌疾患	甲状腺疾患、視床下部疾患、下垂体前葉疾患の病態と症状	甲状腺疾患、視床下部疾患、下垂体前葉疾患の病態、検査、症状ならびにリハビリテーションの位置づけを理解できる。
15	まとめ(2)	血液疾患、消化器疾患、アレルギー疾患、自己免疫疾患、代謝疾患、腎疾患、内分泌疾患に関するまとめ	国家試験の過去問題を通じて、それぞれの疾患の理解を深める
評価方法		筆記試験 100%	
課題に対するフィードバック		1 講義終了後に質問を受け、回答する。 2 定期試験の解説などは、オフィスアワーの時間帯で対応する。	
教科図書		永井 利幸、他・著『病気がみえる vol.2 循環器 第5版』株式会社メディックメディア、2021年 巽 浩一郎、他・著『病気がみえる vol.4 呼吸器 第3版』株式会社メディックメディア、2018年	
参考図書		福本 陽平、他・著『病気がみえる vol.1 消化器』株式会社メディックメディア、2016年 橋詰 直孝、他・著『病気がみえる vol.3 糖尿病・代謝・内分泌』株式会社メディックメディア、2014年 増田 亜希子、他・著『病気がみえる vol.5 血液』株式会社メディックメディア、2017年 森尾 友宏、他・著『病気がみえる vol.6 免疫・膠原病・感染症』株式会社メディックメディア、2009年 池森(上條)敦子、他・著『病気がみえる vol.8 腎・泌尿器』株式会社メディックメディア、2014年	
学習の準備		1 (予習) 指定した教科書について予習しておくこと (60分) 2 (復習) 授業中に配布した資料を見直し、理解を深め、暗記すべきことを暗記すること (120分)	
オフィスアワー		講義実施日の16時30分から18時00分	
担当教員欄に※印を附した教員の実務経験			